



# *alter in form*

— 変容

池田光弘

山田康平

松田ハル

2022

3.3 *Thu* > 4.3 *Sun*

11:00 - 18:00

*Closed: Tuesday - Wednesday*

*Admission free*

休館日：火・水曜日 / 入場無料

※開館時間は干總本店の営業時間に準じます。

CHISO GALLERY

— gallery2



千總ギャラリーは、この度「ARTISTS' FAIR KYOTO 2022」にサテライト会場として参加いたします。池田光弘ディレクションのもと、彼自身を含めた3名のアーティストの作品を展示いたします。

## alter in form – 変容

それぞれに絵画を始める起点があり、その起点は変容されつつ繰り返して立ち現れる。また、それは現実的なものであれ抽象的なものであれ、基底として保持されつつ外形は動き続ける。

山田は現実的な事物のフォルムから導き出された線をきっかけに、そこから派生した新たな線や色、形がキャンパスの矩形に跳ね返されるように更新され続ける。その動きが佳境に達した時、画面は凍結され定着される。そこで表されているものは起点としてあった事物の展開の可能性と、変容の軌跡であり、観るものはそこに新たなイメージを生み出す。

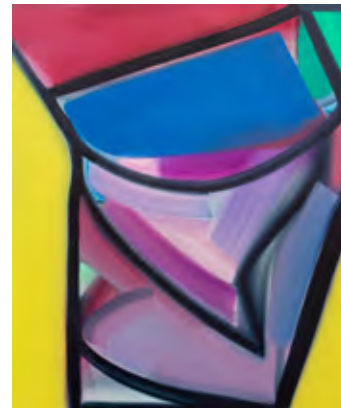
松田は現実世界におけるフィクションや仮想といったものへの懐疑とその可能性を起点に制作を行い、彼がVA(virtual abstraction)と名付けた現実と仮想が融解した場所で観るものに世界を再想像させる。そうすることによって、現実への触れ方自体も変容させようとしている。

私は、実際の光景や事物を起点としながらも、その再現を目指すのではなく絵具という“具体物”とイメージとしての“具象”の間で揺れ動く新たな“想像的な場所”を描きたいと思っている。

この三者は外的世界との擦過によって発生した動機を起点に、身体的、物理的、技術的な多くのプロセスを経てそれらを変容し、新たな“外部”を立ち上げる。そして観る者にその新たな“外部”に触れてもらうことで、世界を変容しうることを、新たな想像性を導きうることを感知してもらいたいと願っている。



池田光弘 《double scenery》2022



山田康平 《Untitled》2021 (参考作品)



松田ハル 《Sculptures》2021 (参考作品)

### 千總本店 2F 千總ギャラリー CHISO GALLERY

文化の発信地である京都で460余年続いてきた千總。  
工芸とアート、伝統と創造、過去・現在・未来などが交差する  
この場で、新たな美との出会いをご提供します。

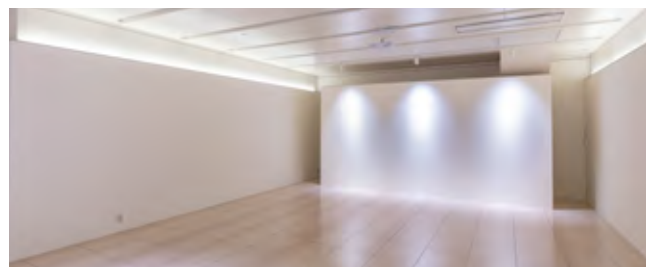
#### -gallery1

小袖、屏風などの所蔵品を展覧会のテーマごとにご覧いただけます。

#### -gallery2

現代のアーティストの作品を千總のキュレーションによって展示  
します。

千總ギャラリーの最新情報は右記のQRコードよ  
り千總公式サイトにてご覧ください



京都市営地下鉄「烏丸御池」駅  
6番出口より徒歩約3分  
阪急電鉄「烏丸」駅 22番出口より  
徒歩7分

●車椅子でご来館の方へ  
エレベーターのご案内が可能です。  
ご利用の方は、店内係員までお申し  
付けくださいませ。

TEL 075-253-1555 FAX 075-253-1700

604-8166 京都市中京区三条通烏丸西入御倉町80

80 Mikura-cho Sanjo Karasuma Nishiiru Nakagyo-ku Kyoto-shi 604-8166, Japan

